



# 荒川区国際交流協会 事務局だより

2024年  
3月号

2024年3月12日発行

編集・発行 荒川区国際交流協会事務局

〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 荒川区役所地域文化スポーツ部 文化交流推進課内

H P <http://www.arakawa-kokusai.com>

E-mail: [kokusai@city.arakawa.tokyo.jp](mailto:kokusai@city.arakawa.tokyo.jp) Tel:3802-3798 Fax:3802-4769

## 事業報告

### 国際交流サロン 茶道教室



令和6年2月9日(金)に、アクト21にて、日本人の方と外国人の方が交流しながら美味しい抹茶と和菓子を楽しみつつ、本格的な茶道のお点前を学ぶ「茶道教室」を開催いたしました。

当日は参加者6名の方が、松岡朋子(ともこ)先生による講義の後、実際にお茶をたてる体験をしました。



お茶のたて方を聞いている様子



茶道について説明する松岡先生



## 国際交流バスハイク



令和6年2月17日(土)に、区の交流都市である千葉県大多喜町を訪問しました。

この日は天気にも恵まれ、2月とは思えないほど春のような暖かな日となりました。

当日は37名(日本人15名・外国人22名)の方が参加し、朝から夕方まで「大多喜城の見学」「いすみ鉄道の乗車」「養老渓谷の散策」等、沢山の観光スポットを楽しみました。

「いすみ鉄道」は、令和5年9月に発生した台風の影響で運休が続いていましたが、12月に復旧し、皆さんで乗車することができました。また、こちらのバスハイクは、事前に大多喜町役場の方から見所など情報提供を受け、実施しました。交流都市との繋がりを改めて感じ、今後とも交流都市とは連携・協力を行いながら、区民の皆様へ情報発信をしていきたいと思っております。

バスの中では隣の席の人を紹介する“他己紹介”を行い、車内で交流を深め仲良くなった方々が一緒に散策や買い物をしていました。日本人の方と外国人の方が1日交流をするイベントは、この国際交流バスハイクしかありません。来年度も実施ができるように、事務局として準備を進めていきます。

大多喜城 研修館



大多喜町の歴史を学ぶ様子

大多喜駅



鉄道をバックに写真撮影

養老渓谷 中瀬遊歩道



1時間で2コースを回りました!

## 第26回 外国人による日本語スピーチ大会



令和6年3月3日(日)サンパール荒川小ホールにて、11名の方が、「日本に来て感じたこと」について発表しました。私たち日本人が暮らしの中で当たり前で気にしていないことが、外国から来た方には意外だったり感動的だったりするエピソードを多く聴くことができ、来場者から感動の声や質問が多くあがりました。

5年ぶりの対面開催に、50名以上の方に観覧に来ていただき、ありがとうございました。来年度もぜひ多くの方々に来ていただけるよう工夫をしながら実施していきます。



最優秀賞 ダンティ トウイ クインさん

### 受賞者一覧(敬称略)

賞	氏名	出身国	タイトル
最優秀賞	ダンティトウイクイン	ベトナム	感謝の言葉
優秀賞	バングラブテン	中国香港	日本の空に思うこと
審査員特別賞	チョウホウ	中国	日本人の礼儀文化
日本語表現賞	チェンホリン	台湾	日本に来て感じたこと ~私から見た「都市」とは~
グッドチャレンジ賞	キムミノ	韓国	日本の四季と精神
グッドパフォーマンス賞	ワンアサウ	中国	留学の味:中日食文化の対話
敢闘賞	ソンヒョンジョン	韓国	マナー(食・日常)
"	チョウキ	中国	日本に来て感じたこと
"	ムハマドジョン	ウズベキスタン	日本の結婚とこどもについて
"	レティンケット	ベトナム	留学生から見た日本
"	レンイクショウ	中国	生涯学習

## ボランティア募集

## 川の手荒川まつり



### ~川の手荒川まつりで、一緒にイベント運営しませんか?~

協会では毎年、区民まつり「川の手荒川まつり」に紹介ブースを出展しています。そこで当日の運営に協力していただけるボランティアを募集します。ご協力いただける方は、事務局までお電話またはメールにてご連絡ください。

**日時** 4月29日(月・祝日)午前10時~午後4時

**場所** 南千住野球場(南千住6丁目45-5)

**内容** 民族衣装着衣体験&撮影コーナーの補助、受付等



### 事務局だよりを e-mail で配信します!

今後、事務局だよりをメール配信といたします。郵送の方には、通知文をお送りいたしますので、メール・電話での返信をお願いします。

### 編集後記

早いもので、もう年度末の3月となりました。学生の皆様は卒業式の時期だと思いますが、私は中学時代卒業式で最後に思い出を残したく、300人以上の学年合唱の指揮者をしました。協会でも日本語学校や教室・サロンの卒業生が次のステージに旅立つ時期となります。今後も一人でも多くの方が協会事業に参加して良かったと思えるような活動にしていきます。(堀川)